

(参考1) 支給額の算出方法等

中小事業者（中小企業及び個人事業主）の皆様は、事業者ごとに、「売上高方式」「売上高減少額方式」を選択いただき、店舗ごとの支給額を算出してください。なお、店舗ごとに方式を選択することはできませんのでご注意ください。

大企業の皆様は、「売上高減少額方式」を用いて、店舗ごとの支給額を算出してください。

支給額は、店舗ごとの「1日当たりの売上高」を基に算出します。「1日当たりの売上高」は、営業時間短縮要請期間（2月及び3月）の売上高総額を2月及び3月の暦日数（2019、2021、2022年は59日、2020年は60日）で除すことにより算出した金額です（消費税及び地方消費税は除きます）。

I 「21時までの営業時間短縮、20時までの酒類提供・持込」の要請に応じた認証店

(1) 売上高方式

2019年又は2020年もしくは2021年の2月及び3月の1日当たりの売上高により支給額を算出

1日当たりの売上高

8万3,333円以下 : 一律2.5万円×36日

8万3,333円超～25万円以下 : $\frac{1日当たりの売上高 \times 0.3 \times 36日}{}$

25万円超 : 一律7.5万円×36日

(2) 売上高減少額方式

$\frac{(2019年又は2020年もしくは2021年の2月及び3月の1日当たりの売上高 - 2022年2月及び3月の1日当たりの売上高) \times 0.4 \times 36日}{}$

又は $\frac{2019年又は2020年もしくは2021年の2月及び3月の1日当たりの売上高 \times 0.3 \times 36日}{}$ のうち、いずれか低い額

※下線部はすべて1,000円未満を切り上げて計算します。

II 「20時までの営業時間短縮、終日酒類提供・持込なし」の要請に応じた認証店及び非認証店

(1) 売上高方式

2019年又は2020年もしくは2021年の2月及び3月の1日当たりの売上高により支給額を算出

1日当たりの売上高

7.5万円以下 : 一律3万円×36日

7.5万円超～25万円以下 : $\frac{1日当たりの売上高 \times 0.4 \times 36日}{}$

25万円超 : 一律10万円×36日

(2) 売上高減少額方式

(2019年又は2020年もしくは2021年の2月及び3月の1日当たりの売上高 - 2022年2月及び3月の1日当たりの売上高) × 0.4 × 36日

※下線部はすべて1,000円未満を切り上げて計算します。

Ⅲ その他

○新規開店等の特例による支給額（計算式は上記Ⅰの場合で記載）

A 2020年2月2日以降開店の場合

売上高方式：任意の連続する2か月分の1日当たりの売上高 × 0.3 × 36日

売上高減少額方式：(任意の連続する2か月分の1日当たりの売上高 - 2022年2月及び3月の1日当たりの売上高) × 0.4 × 36日、又は任意の連続する2か月分の1日当たりの売上高 × 0.3 × 36日のいずれか低い額

B 合併、法人成り、事業承継など

事業の継続性が認められる場合は、上記「Ⅰ」「Ⅱ」のとおり
事業の継続性が認められない場合は、上記Aのとおり

C 罹災特例

2019年または2020年もしくは2021年の2月・3月に震災・風水害・火災等の影響があった場合

売上高方式：2018年2月及び3月の1日当たりの売上高 × 0.3 × 36日

売上高減少額方式：(2018年2月及び3月の1日当たりの売上高 - 2022年2月及び3月の1日当たりの売上高) × 0.4 × 36日、又は2018年2月及び3月の1日当たりの売上高 × 0.3 × 36日のいずれか低い額

※下線部はすべて1,000円未満を切り上げて計算します。

○営業時間短縮要請等の対象となる申請店舗の飲食業の売上高のみ対象

テイクアウトや物品販売に係る売上高は除外してください。ただし、それらが飲食業に付随する小規模のものや分離できない場合は、飲食業の売上高に含めて計算することも可能とします。